

ダウンライトブラケット〈ダブル〉

(AG2-DLLU2/AG2-DL202/AG2-DL302/AG2-DL402) SUS304 ステンレス製

【取付説明書】

12V



付属品 ●コンクリートプラグ ×8本 ●トラスタッピングビス ×8本

※施工前に必ず、本紙及び別紙の安全上のご注意をよくお読みの上、正しく施工して下さい。

- ・取付前にCD管を使用した電気工事が必要となります。外壁の工事の前にご依頼下さい。
- ・施工前に必ず点灯確認を行ってから施工し、施工後は必ず点灯確認をし引き渡しを行って下さい。



**本商品は12V仕様です。変圧器は付属していません。
100Vを直結されますとLED球が故障します。ご注意ください。**

※施工業者様 施工が完了致しましたら、本書を施主様にお渡しください。

■施工上の注意事項

⊘ ……禁止をあらわします ⊚ ……必ず実行をあらわします

- ⊚ 結線部は必ず自己融着テープ等で巻いて防水・絶縁処理を行って下さい。
- ⊚ 他の器具とは並列でつないで下さい。(LED球/0.96W)
- ⊚ LED球は12Vに変圧してご使用下さい。 → 過電圧を加えると火災の原因になります。
- ⊘ 調光器・ホタルスイッチと組み合わせて使用しないで下さい。 → 故障の原因になります
- ⊘ 器具を改造したり仕様以外の部品交換は行わないで下さい。 → 火災・感電により事故につながる恐れがあります。

■その他の注意事項

- ・Gプレートは、カタログに記載の通り、サイズに±10mm程度がございませす。施工の際は、ご注意ください。
- ・紫外線を浴びる事により経年変化が起これり、ガラスが若干変色する場合があります。ご了承ください。
- ・改善などにより商品の仕様が変更になる場合がございます。
- ・黄変しますので、クリアのシリコンは使用しないで下さい。
- ・上部・下部端面にかけがある場合がございますが、製品として問題ございませせん。あらかじめご了承ください。
- ・製造上外周部に若干のスリ傷と泡の露出による穴がございませす。
- ・シーリングは、ゴムが接触している箇所から変色を起これすことがありますので、バックアップ材やボンドプレーカーで縁切り後施工することを推奨しませす。

■お手入れについて

本製品に使用してございませすステンレスは特に錆びにくいSUS304を使用してございませす、使用状況や、取付場所の環境によつてもらい錆が発生する可能性がございませす。

海岸沿い等の住環境での塩分、油脂、土埃中の鉄粉を含む雨水等がステンレス部に付着し、そのまま長時間放置されませすと、もらい錆の原因となりませす。

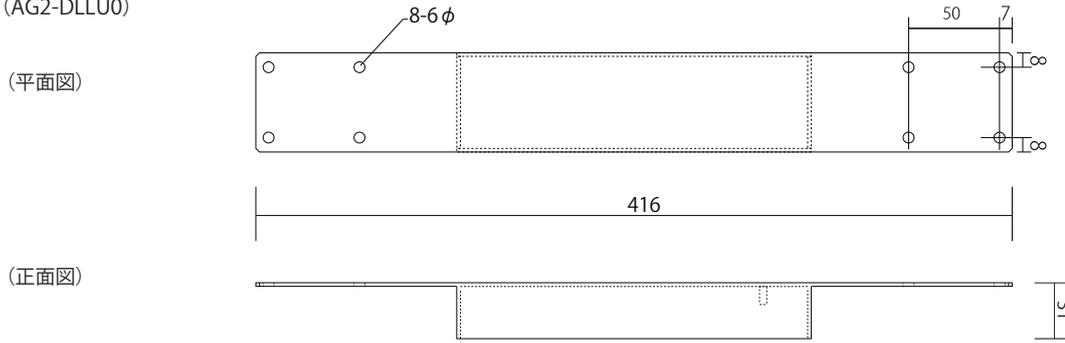
汚れが付着した場合は、中性洗剤でございませすお手入れし、最後は必ずきれいな水で洗い流し、乾いたやわらかい布で拭いてございませす。

■破棄について

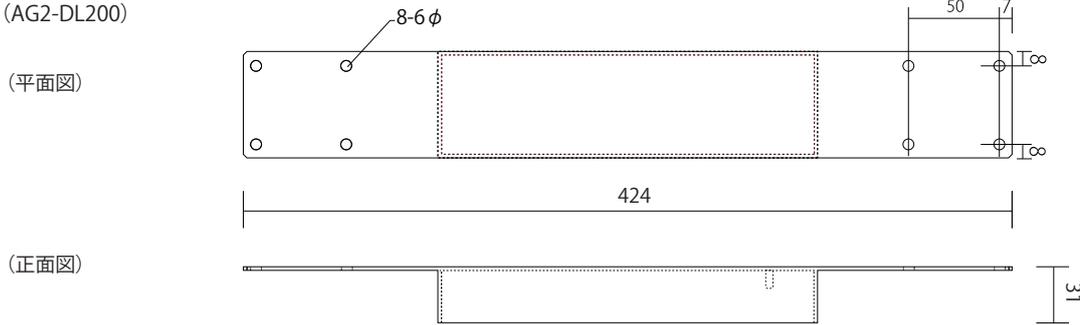
ご不要になつた商品は、各地域のルールに従つて正しく処分してございませす。

〈寸法図〉 ※Gプレートは±10mm程度のサイズの違いがありますので、ブラケットも若干の寸法の誤差が生じる場合がございます。

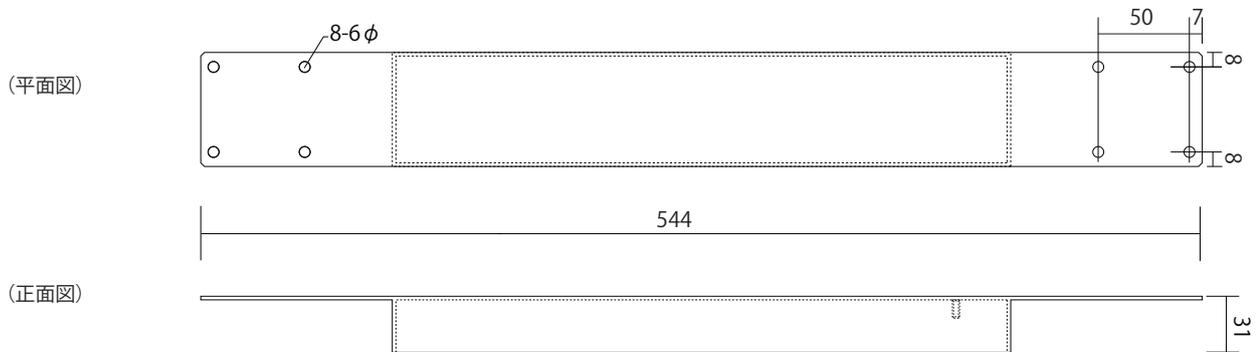
Gプレートラスター用
(AG2-DLLU0)



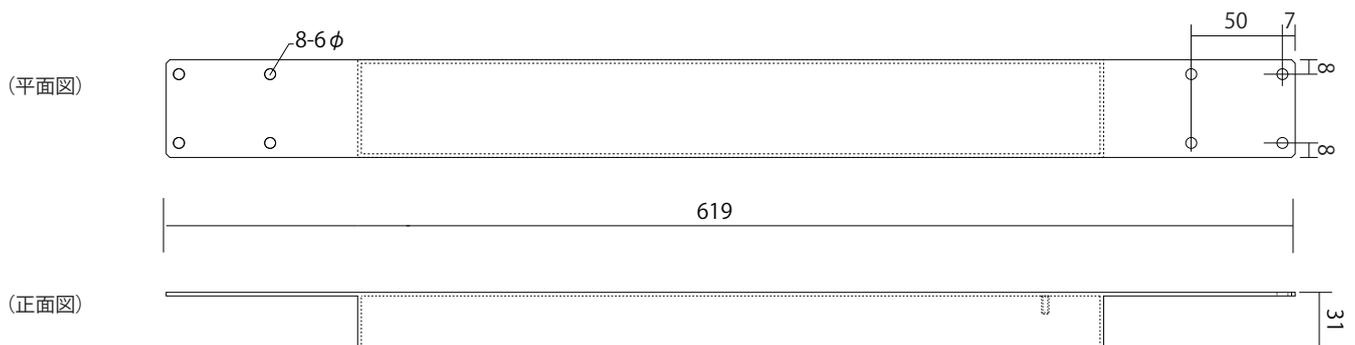
Gプレート205
(AG2-DL200)



Gプレート300用
(AG2-DL300)



Gプレート400用
(AG2-DL400)



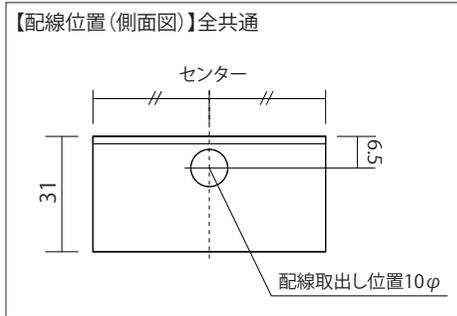
※ブラケット内側のビスはアース取付用ビスです。
本製品では使用しません。

単位：mm
※寸法は約寸です

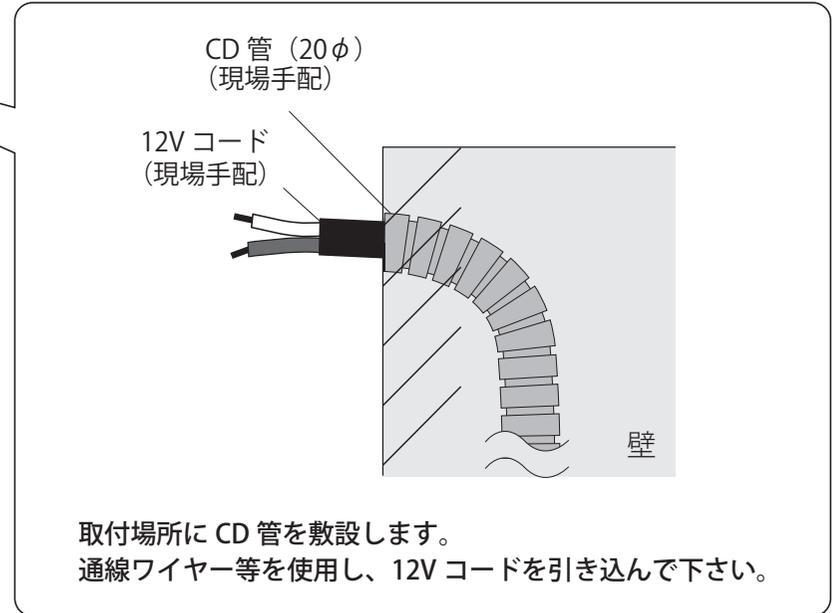
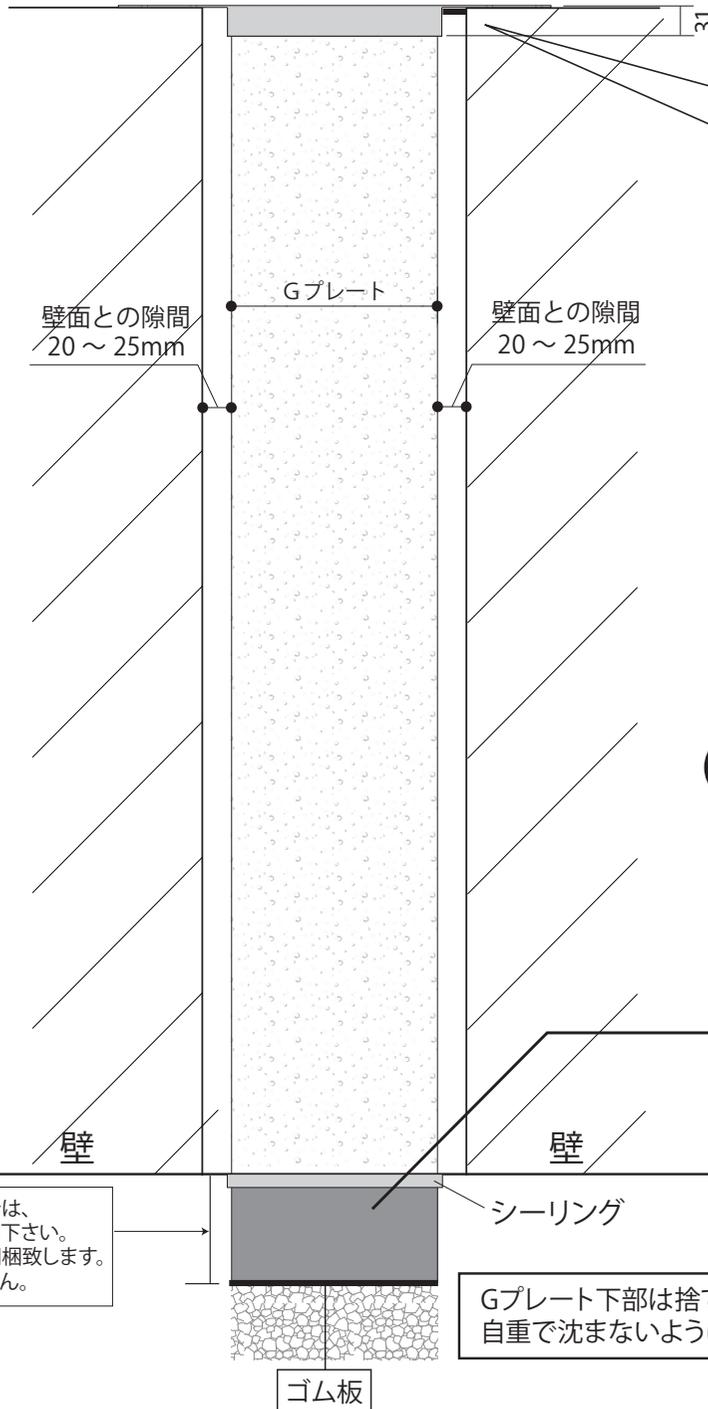
【取付イメージ図】

Gプレートの幅に合わせて壁をつくります。

【配線位置(側面図)】全共通



※ブラケットは左右勝手ありません。
配線口用の穴が開いている方をCD管側に取付てください。



! 割れやひびを防ぐためガラス本体はコンクリートなどの硬いものに直接あたらないようにしてください。

割れを防止するため必ずガラス本体に緩衝用のゴムを巻き、両面テープやひも等で締めつけ設置してください。

下部埋設深さが20mm以内の場合は、ガラスの周りを多めのシリコンでしっかり充填してください。

※底部にも必ずゴムを取り付けてください。

ガラスの目地はグレー色のシーリングで仕上げてください。

埋設深さが15mm以上の場合、ご発注時に埋設深さをご連絡下さい。埋設深さ分の緩衝用ゴムを同梱致します。連絡なき場合は同梱致しません。

Gプレート下部は捨てコン等を打ち、ガラスの自重で沈まないように施工して下さい。

【裏面もあります】

⚠ ご注意

- ※12V用の変圧器を使用してください。
100V直結しますとLED球が壊れます。
- ※LED球の配線には極性があります。
点灯しない場合は極性を逆にして結線して下さい。

12V ケーブルと結線します。
LED 球から出た線と 12V コードを接続し、
圧着スリーブなどでかきめてください。
圧着箇所、自己融着テープ等を巻きつけ、
確実に防水・絶縁処理を行ってください。

